

令和5年度 子どもの望ましい生活習慣・学習習慣定着研修事業

開催
レポート

令和5年9月23日（土）留萌管内PTA連合会研究大会・留萌管内PTA子育て研修会・遠別町PTA連合会研究大会と同時開催する形で、「子どもの望ましい生活習慣・学習習慣定着研修事業」を実施しました。

PTAの皆様を中心に、約150名の方々に、リモートでご参加いただきました。本事業は、子どもの望ましい生活習慣や学習習慣の定着に向けた取組を促進するとともに、PTA研究大会の主題である『北の大地に根ざした人間性豊かな子どもを育てよう』の趣旨のもと実施しました。

講演：「子どもの可能性を伸ばす究極の方法」

講師：大嶋 啓介氏

株式会社てっぺん取締役会長 予祝メンタルトレーナー
日本朝礼協会理事長。人間力大學理事長

株式会社てっぺん取締役社長でありメンタルトレーナーの大嶋啓介氏に講演をしていただきました。

人間の脳が秘めている大きな力を、思い込みによって活用できていない人が多いこと。理想を現実にするには、自分の可能性に気づくことができるかどうかということ。私たち大人が、子どもに「思い込みによる蓋」をせず可能性を信じることが、子どもたちの秘めた力を発揮させ、ひいては未来を大きく変化させるということなどについて学ぶことができました。

画面越しの講演ではありますが、大嶋氏の、自らの経験や事例をもとにした説得力のあるお話に引き込まれ、後半には涙する方も…。

事後アンケートでも、多くの人に前向きな力を与えたことが伝わる、大変意義のある時間となりました。



【大嶋 啓介氏】

提言

講演終了後、参加者は2つの分科会に分かれ、テーマごとの提言や意見交換を行いました。

第1分科会「組織・運営・地域連携」／増毛町PTA

増毛町PTAから町内の各学校・園における、PTA活動の紹介と、今後の組織運営の課題への対応についての提言があり、それぞれの市町村での現状と課題などについて協議しました。

第2分科会「高校教育」／道高P連留萌支部（天塩高校）

地域のニーズに沿った学校改革、地域や家庭との一層の連携の必要性などについて提言があり、今後の高等学校の在り方等について協議を行いました。

情報提供

「望ましい生活習慣と学習習慣の定着に向けて」

義務教育指導班・社会教育指導班から、子どもの生活習慣・学習習慣に関する情報提供を行いました。

- 生活習慣** ○ PTAと学校運営協議会との連携について
(社教班) ○ 望ましい生活習慣から増えるメリットとインターネットとの付き合い方について
- 学習習慣** ○ 全国学力・学習状況調査から…学習習慣を身につけるために
(義務班) ○ できることについて
○ ICT端末を活用した家庭学習について



当日資料はこちら
(留萌教育局HP)

●参加者からの感想●

- 大嶋さんの行動力、発信力が参考になると思いました。限界をつくらないということが、子どもにとっても自分にとっても響く言葉でした。
- 先入観をもたずに、子どもたちが可能性を発揮できる環境づくりに努めたいと感じました。